

豊岡の宝探し

15

かみよし 神美地区

(豊岡)

このコーナーでは、豊岡市内にある30地区の宝を紹介します。



▲三宅瓦窯跡

約1300年前(白鳳時代)に築かれた瓦を焼く窯(平成14年4月に県指定重要文化財に指定)。付近にあった三宅廃寺の専用窯であったと考えられています。

▼方格規矩四神鏡(森尾古墳)

森尾古墳の石室から出土した青銅製の鏡の内の1面(平成15年3月に県指定重要文化財に指定)。約2000年前に中国で作られたとされています。現在、森尾地区の平尾源太夫さん宅に保管されています。



▲豊岡中核工業団地

但馬最大の工業団地です。総面積約90ha、就業者数約1,000人、出荷額は年間約300億円にのぼります。

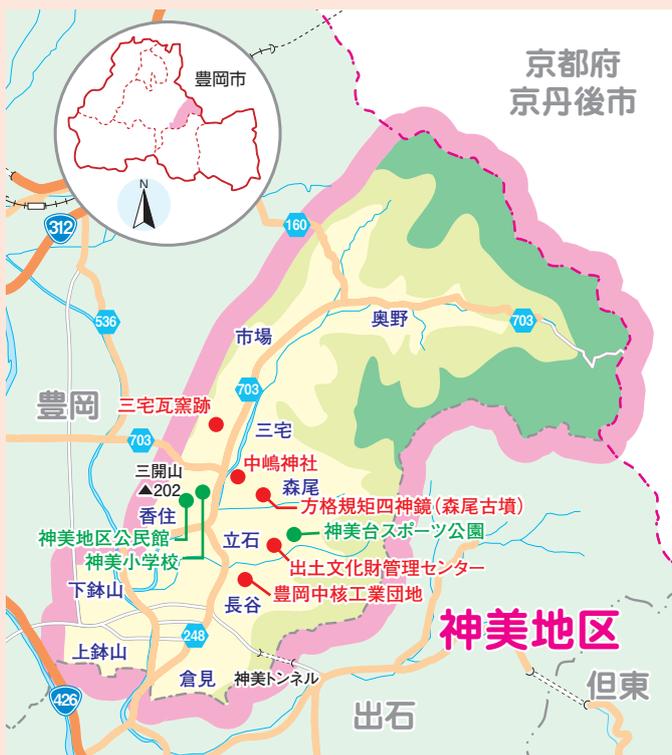


▲中嶋神社

お菓子の神様「田道間守命」を祀る、由緒ある神社(明治45年2月に本殿が国指定重要文化財に指定)。毎年4月の菓子祭りには各地から菓子業者が訪れ、にぎわいます。

▼出土文化財管理センター

市内にある古墳などの遺跡の発掘調査や出土した文化財(遺物)の調査や研究を行っています。今までに調査された遺跡に関する各種の資料やその報告書などが数多く保管されています。



●地区のいわれ

神美地区は、旧地名である神戸庄の「神」と安美郷の「美」に由来しています。同地区には、お菓子の神様「中嶋神社」や数多くの遺物が発見された森尾古墳など多くの史跡が残っています。また、近年は、但馬最大の工業団地「豊岡中核工業団地」が整備され、市の産業発展の中核を担っています。

●主な公共施設

- ・ 出土文化財管理センター
- ・ 神美台スポーツ公園
- ・ 神美小学校
- ・ 神美地区公民館

●行政区

- ・ 奥野
- ・ 市場
- ・ 三宅
- ・ 森尾
- ・ 立石
- ・ 香住
- ・ 下鉢山
- ・ 上鉢山
- ・ 長谷
- ・ 倉見

神美地区

- 行政区数 10区
- 人口 2,250人
 - 男性 1,070人
 - 女性 1,180人
- 世帯数 712世帯 (平成18年10月1日現在)